



ナイス福岡 会報

くすのき

2022年5月
第 322 号



●この季節、木でも草でも白い色の花が多いような気がします。

そして、その花々には様々な虫たちが蜜を求めて集まっていますね。 aiko.

お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
代表：田村耕作／事務局長：小野 仁
編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦
〒814-0113 福岡市城南区田島3丁目7番14号
田村の自宅内 TEL : 090-8220-6160
URL : <http://www.kurabird.com/>
掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会★

春日公園での自然観察会 (128回)

日時：5月21日(土) 10時から12時

の予定です。現在、公園の利用が可能です。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 090-8220-6160 [田村の携帯]

注意 各団体とも、新型コロナウイルス感染拡大状況により、下記の予定も当日でも変更になることがあります。

詳しくは各団体にお問い合わせください。

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

5月15日（日）6月19日（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

5月22日（日）6月26日（日）
久末ダム探鳥会（福津市）
時 間：9:00～12:00
集 合：久末ダム多目的広場横
駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

6月5日（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

5月14日（土）
大濠公園（福岡市）
時 間：9:00～12:00
集 合：ボート乗り場前
問合せ：092-834-8644（持永俊行）

6月12日（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前の公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

6月7日（火）
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：音楽堂ステージ側（第5P）
問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部

5月22日（日）
高良山（久留米市）
時 間：9:00～12:00
集 合：高良下宮社
問合せ：090-4357-3043（溝田）
参加費：会員 100 円 一般 200 円
高校生 100 円
（中学生以下無料）

久留米の自然を守る会

5月21日（土）
明星山で樹木の名札付け
時 間：9:30～12:00
集 合：高良内幼稚園駐車場
問合せ：080-6425-1635（河内）

福岡植物友の会

5月15日（日）
宗像ふれあいの森を予定
問合せ：佃 昇（092-662-2983）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

6月4日（土）
集 合：九州歴史資料館駐車場
時 間：9:30～12:00
（早めに終わるかもしれません）
問合せ：092-920-3072
参加費：大人 200 円
コロナ対策：ブログにて確認
ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で
[検索](#)
観察会や様々な生きもの情報を載せています

アラゲカミキリ 三国・松永

里 三国・松永

和白干潟を守る会

5月28日（土）
定例会議
時 間：12:00～14:00
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

5月28（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

2022年4月

私のデジカメ日誌より
本のむし

今回は、4月1日(旧暦3月1日)～4月30日(旧暦3月30日)までの
デジカメ日誌です。(文・写真 本のむし)



4月1日(旧暦3月1日) 筑紫野市天拝坂
わずか5ミリほどの小さな花。多年草ヒメウスである。白く細長い萼片が、中心部の花卉を隠している。姫烏頭と書くのは、トリカブトと同じキンポウゲの仲間だからかな。



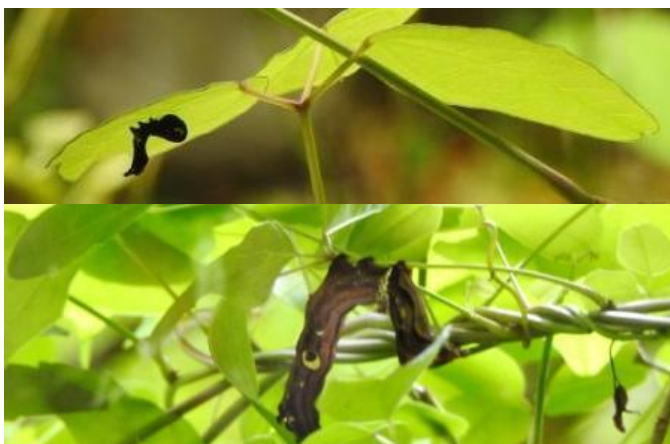
4月6日(旧暦3月6日) 太宰府市通古賀鷺田川
鷺田川の浅い清流に、鯉が数匹集まっていた。そのうち2尾が寄り添って、互いの体を絡ませ合って尾鰭を激しく動かした。交尾のようだ。



4月8日(旧暦3月8日) 筑紫野市杉塚
田んぼの雑草の中に、カワラヒワがたくさん降りている。スズメノテッポウの花穂を食べている。イネ科なのでイネの花によく似ている。稲作渡来時に移入された帰化植物。穂を抜くと、草笛になりピーピーとうるさい。



4月18日(旧暦3月18日) 福岡市植物園
シロハラが地面で何かを啜えた。はじめパンくずか何かだと思ったが、良く観ると、甲虫の幼虫のようだ。今から繁殖地に向けての旅の途中。もうそろそろ終認に近い。また晩秋に会いましょう。お元気で。



4月18～29日(旧暦3月18～29日) 筑紫野市天拝坂
毎年、庭で繁殖しているアケビコノハの幼虫である。上と下で大きさがずいぶん違う。10日間の差でこれだけ大きくなったようだ。今年は蛹を観てみたい。



4月22日(旧暦3月22日) 筑紫野市山口兎ヶ原林道
ヤマカガシに会った。小顔のわりに目が大きく、可愛く見える。が、毒性は強く、マムシの3倍・ハブの10倍らしい。危険動物に指定されていて、ペットにはできない。

会員からの投稿(1) 渋谷和美

4月30日(土)11時前 津屋崎にて鳥を見ていた私は森の中にいました。森から出ると綺麗なハロ(ひがさともいう)が出ていました。あまりの綺麗さに記念写真を撮りました。

雨が降る前に出るという話もありますが、この日は前日大雨、午前もまだ曇っており、この後素晴らしい晴天になりました。

天気の変わり目だったのでしょうか？幸せな気持ちになりました

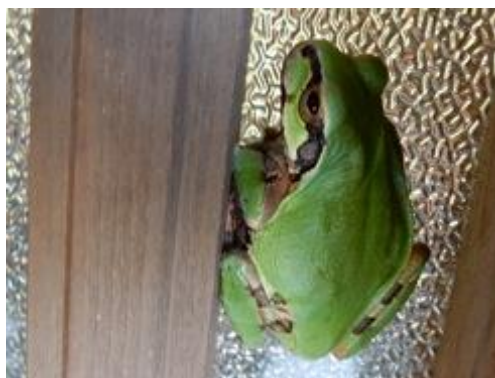
注) ハロとは太陽の周りに現れる、虹のような光の輪のこと



会員からの投稿(2) 窓越しの自然観察 48 ～ 一期一会 22 ～

季節は、ひと月も時としてふた月近くも先取りし、例年とは違う様子が見かけられます。ひとつは、シキミの異常な花付き。常緑なのに、緑を覆い隠すほどの花、花、花。

果実は有毒で、植物としては唯一劇物に指定されている由ですが、葉は香りもよく線香などに使われているようです。久しぶりの出会いは、長らく姿を見せなかったアマガエル。何年振りでしょうか、声もなく、少し干からびて見え雨水をかけてやりました。(ダムサイト住人 2022/5/3 記)

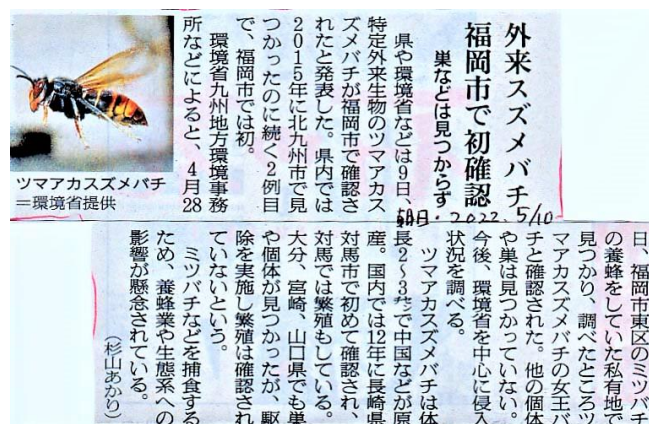


会員からの投稿(3) ツマアカスズメバチの報道

ツマアカスズメバチの女王バチが福岡市東区で見つかったと朝日新聞 5/10 の朝刊に掲載されていました。はじめは、長崎県対馬で発見され、今は繁殖しているようです。北部九州や山口県での確認情報があり、時間と共に拡散しているのでしょうか。

どんな方法で拡散しているのか、自力での拡散か、人の経済活動によるものなのか。

記事では生態系への影響が懸念されているとありますが、どんな影響があるのでしょうか。田字草



春日公園自然観察会 令和4年04月16日(土)【参加者数】3人【担当】、田村耕作

観察は、自然あそび館～芝生広場・調整池～ショウブ池～自然風庭園～自然あそび館で歩いた。

観察内容 晴、春の花(スミレの仲間)等を観察。

植物 ノダフジ(花)、ハナイバナとキュウリグサ、ユズリハ(雄株と雌株)、マツバウンラン、ジンガサゴケ、コメツブツメクサ、オニタビラコ、トキワハゼ、ニワゼキショウ、タチイヌノフグリ、アリアケスミレ、

野鳥 ダイサギ、コサギ、メジロ、モズ、キジバト、ハクセキレイ、ウグイス、スズメ、ツバメ、シジュウカラ、ヒヨドリ、ツグミ、シロハラ、カワラヒワ、コゲラ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、カワラバト、アヒル

感想(参加者の声)

- ・ケヤキの新しい葉、1本の中で、大きさの違いに気付かされた。
- ・キュウリグサ、毛の多さに驚いた。
- ・アリアケスミレの花、個体差、変化の様子が面白い。
- ・ユズリハの雄株と雌株を観察できた。

観察会風景



満開のノダフジ



ユズリハ雄株



アリアケスミレ



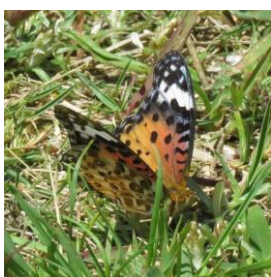
マツバウンラン、



石垣の隙間で芽を出したイロハモミジ



タチイヌノフグリ



ツマグ
ロヒョウモン

食草はスミレの仲間

そろそろ旅立ち、シロハラ♂



そろそろ旅立ち、
ツグミ



以上

会員からの投稿(4)

SDGs の 17 の目標 (その 15)

SDGsの17の目標について、今回は「15. 陸の豊かさを守ろう」です。森林面積はどれくらいか？生物多様性保全の対策がとられているか？など。自然観察指導員には馴染みがある目標です。

ただ、日本語への翻訳がちょっと残念。「海の豊かさを守ろう」に対して「陸の豊かさも守ろう」にひっかかる人がいます。陸がついでのように聞こえるからです。たった一文字の違いで賛同者を失ってる気がしてもったいない。個人的には「言葉の使い方に注意しよう」と感じさせる目標です。

それはさておき、毎年5月22日は国連が定める「国際生物多様性の日」。海も陸も、その豊かさを守っていきましょう！

志賀壯史



◆◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆◆

 会費振込について
会計年度は6月が

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2022年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000 円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

 定例会に参加してみませんか？
次回の定例会は **令和4年6**

次回の定例会は、**令和4年6月10日（金）午後2時**より事務局で行います。令和4年6月号の原稿は、**6/7（火）**までに届くようにお願いします。**なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。**

定例総会について
コロナ禍で陽性者

コロナ禍で陽性者数、なかなかしっかりした減少傾向になりません。今年度も会報上で進めたいと考えています。いかがでしょうか。

編集後記 2022年4月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作が、それぞれの自宅で作業した。

なかなか出会うことの少ない場面に、遭遇しました。穴の開いたタブノキの落ち葉、そこに孟宗竹のタケノコが育ちつつありました。

そこに、通りかかった私がたまたま目を向けて、見かけた。

いくつもの偶然が重なり有って、見かけた面白い場面です。

自然の風景は、このような偶然の重ね重ねで成り立っていると感じています。大切にしたいと思いました。

